

⑤⑤ H 2025年度 日本史

問題冊子（1～15ページ）

注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないこと。
- (2) 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 解答は別に配付する解答用紙の該当欄に正しく記入すること。ただし、解答に関係のない語句・記号・落書き等は解答用紙に書かないこと。
- (4) 解答用紙上部に印刷してある受験系統コード、受験番号、氏名(カタカナ)を確認し、氏名欄に氏名(漢字)を記入すること。もし、印刷に間違いがあった場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。

〔解答用紙記入例（選択式の場合）〕

例 1. 〔語群〕が二桁で 11 大阪 12 佐賀 13 長崎 14 東京 とある場合

問 X	A		B		C	
	16	17	18	19	20	21
	/	2	/	4	/	/

Aの解答が佐賀の場合 → 17
Bの解答が東京の場合 → 19
Cの解答が大阪の場合 → 21

例 2. 〔語群〕が一桁で 1 大学 2 中学校 3 高校 4 小学校 とある場合

問 X	a	b	c
	51	52	53
	/	4	2

aの解答が大学の場合 → 51
bの解答が小学校の場合 → 53
cの解答が中学校の場合 → 52

〔Ⅰ〕 次の文章及び史料・解説(A～D)を読み、下線部(1～8)が誤っていれば、もっとも適切な語句を語群の中からひとつ選び、その番号を解答欄に記入せよ。誤りを訂正する適切な語句がない場合は、番号〔43〕を解答欄に記入せよ。下線部(1～8)が正しければ、番号〔44〕を解答欄に記入せよ。また、設問(a～c)の答えは、正確な漢字で解答欄に記入せよ。なお、史料は一部書き改めたり省略したりしたところがある。

A 桓武天皇は、天武天皇系の天皇がおこなった仏教優遇政策によって仏教の政治的影響が強くなった平城京を廃止して、山背国に遷都した。しかし、造宮の中心人物^aが暗殺され、事件への関与が疑われた皇太子が廃太子され亡くなると、さらに平安京へ遷都し、山背国を山城国に改称した。

桓武天皇は、東北地方で蝦夷の抵抗が強くなったことから、その鎮圧と支配領域拡大のため大軍を派遣した。征夷大將軍として3度目の派兵を率いた坂上田村麻呂は、蝦夷の首長阿弭流為を降伏させ、北上川中流に城を築いてここに鎮守府を移し、さらに北上川上流に東北地方経営の前進拠点となる胆沢城¹を築いた。

しかし、新しい都の造営と東北地方への大軍派遣という2大事業は、国家の財政を圧迫し、民衆の負担も大きかったため、桓武天皇は財政の立て直しにも着手した。東北や九州以外の軍団と兵士を廃止し、郡司の子弟や有力農民の志願者を採用して国府など要所の警備や治安維持に当たらせ、新たに検非違使²を設けて国司交代時の財務の引継ぎを厳重に監視させ、地方の財政を引き締めた。また、雑徭を半減し、班田を12年ごとに改めるなど、農民の負担軽減をはかった。桓武天皇は亡くなる直前に、宮中で2大事業の継続について論争を行わせ、2大事業の停止を決定した。

設問 a 下線部 a の人物は誰か。

B 白河法皇の主導による仏教振興政策によって、仏教の教えが神社や地方に広まった。法皇の近臣であった大江匡房は伊勢・熊野・春日などの神々と仏を結びつけ、神を仏の化身と位置づけて、法皇の政策を思想面で支えた。神社には^b神宮寺が、寺院には鎮守社がおかれて神社と寺院の融合がすすみ、鶴岡八幡宮は鶴岡八幡宮寺という寺院名を併せ持つなど、神社でありながら寺院でもあるという性格を持つようになった。朝廷では、伊勢神宮・宇佐八幡宮・石清水八幡宮³を頂点とする神社の序列化と整理がすすめられ、朝廷の祭祀は20余りの限定された神社で行われるようになった。地方では、国ごとに神社の序列化がすすみ、一宮を中心に仏神事がおこなわれた。

民間の布教者である聖や寺社勢力の活動によって、仏教の教えは地方にも広がり、陸奥国の富貴寺大堂⁴や中尊寺金色堂など、地方豪族もさかんに寺院を建立した。

設問 b 下線部 b の教説は何か。

C 応仁の乱を契機として室町幕府の体制が弱体化する一方で、守護大名の領国では守護代や国人の力が強くなり、領国支配の実権を握るようになった。幕府では、将軍足利義尚が近江六角氏の征討中に病気で亡くなり、後を継いだ将軍足利義材(義植)は永享の乱⁵で管領の細川政元に将軍の座を追われた。斯波氏は、領国であった越前国・尾張国を、それぞれ守護代であった朝倉氏・織田氏に奪われ没落した。将軍権威の回復につとめた将軍足利義澄⁶とこれを支えた管領の細川晴元は、晴元の家臣三好長慶に京都を追われて実権を奪われた。権力を握った三好氏もその家臣であった松永久秀に取ってかわられた。

関東では、鎌倉公方^cが関東管領上杉憲忠を謀殺した事件を機に、鎌倉公方は古河公方と堀越公方に分裂し、関東管領も山内上杉家と扇谷上杉家に分裂して争った。

設問 c 下線部 c の鎌倉公方は誰か。

D 史料

もし先づ国土を安んじて、^{げんとう}現当を祈らんと欲せば、^{すみや}速かに^{じょうりよ}情慮を廻らし、
^{いそ}恩いで^{たいじ}対治を加へよ。^{ゆえ}所以は何ん。^{いか}薬師経の^{なん}七難の内、^{なん}五難^{たちま}忽ちに起り、二
^{なお}難猶^{いわゆる}残せり。^{しんびつ}所以「他国侵逼の難、^じ自界^{かいほんぎやく}叛逆の難」なり。

(「立正安国論」)

注

現当：現世と来世

対治：煩惱を断つこと

侵逼：侵略しようと迫ること

解説

この史料は、ある経典こそが正しい仏の教えだと主張し、題目を唱えること
によってのみ救われると説いた⁷道元が、北条時頼に献じた書である。国難の到
来を予言し、他宗を激しく攻撃して布教をすすめたため、幕府から迫害を受け
たが、関東を中心に広まっていった。他国からの侵略を警告した予言は、後に
⁸刀伊の入寇として現実となった。

〔語 群〕

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 11 秋田城 | 12 徳丹城 | 13 志波城 |
| 14 多賀城 | 15 健 児 | 16 勘解由使 |
| 17 蔵人頭 | 18 内大臣 | 19 鶴岡八幡宮 |
| 20 春日神社 | 21 巖島神社 | 22 北野天満宮 |
| 23 石山寺本堂 | 24 平等院鳳凰堂 | 25 三仏寺投入堂 |
| 26 白水阿弥陀堂 | 27 嘉吉の変 | 28 山城の国一揆 |
| 29 享徳の乱 | 30 明応の政変 | 31 蒙古襲来 |
| 32 宝治合戦 | 33 応永の外寇 | 34 寧波の乱 |
| 35 足利義昭 | 36 足利義視 | 37 足利政知 |
| 38 足利義輝 | 39 叡 尊 | 40 法 然 |
| 41 親 鸞 | 42 一 遍 | |

〔Ⅱ〕 次の文章(A～C)を読み、設問(1～8)の答えとしてもっとも適切なものをひとつ選び、その番号を解答欄に記入せよ。該当するものがない場合は、番号〔5〕を解答欄に記入せよ。また、設問(a～c)の答えは、正確な文字で解答欄に記入せよ。ただし、通常、漢字で記される語句は正確な漢字で記入せよ。

A 日本におけるヨーロッパ人との接触は、1543年、ポルトガル人の乗った船^アが、種子島に漂着したことに始まった。当時の日本ではポルトガル人やスペイン人を南蛮人とよんだ。1549年に鹿児島に到着したイエズス会の創設者のひとり、大内義隆、大友宗麟らの大名の保護を受けて布教を開始した。

当時の戦国大名にとって、貿易の取引を通じて富の獲得をはかることは大きな魅力であった。この貿易取引の中で、南蛮人は生糸、鉄砲、火薬などをもち、わが国からは、当時多く生産された物品が輸出された。

種子島に伝わった鉄砲は、国内で大量生産され、鉄砲を使用した戦闘が行われるようになった。^イ_ウ

さらに、宣教師たちはヨーロッパの新しい技術を伝えた。天文学・地理学の分野では、地球儀、世界図や天文観測機がもたらされ、金属製の活字による活字印刷術を使った出版物も発行された。^a

設問 1 下線部アについて、日本にきたヨーロッパ人でキリスト教の宣教師ではない人物は誰か。

- | | |
|---------------|------------|
| 1 ガスパル＝ヴィレラ | 2 ルイス＝フロイス |
| 3 フランシスコ＝ザビエル | 4 ヤン＝ヨーステン |

設問 2 下線部イについて、日本において16世紀中頃から飛躍的に生産が増大し、輸出された主要な物品は何か。

- | | | | |
|------|-------|-----|------|
| 1 倭物 | 2 絹織物 | 3 銀 | 4 磁器 |
|------|-------|-----|------|

設問 3 下線部ウについて、鉄砲が大量生産された地域ではないのはどこか。

- | | |
|---------|---------|
| 1 和泉の堺 | 2 紀伊の根来 |
| 3 紀伊の雑賀 | 4 近江の国友 |

設問 a 下線部 a について、天正遣欧使節のローマ派遣や活字印刷術の日本への導入に尽力したイタリア人のイエズス会巡察師は誰か。

B 1651 年に徳川家綱は徳川幕府第 4 代将軍となった。幕府の機構は整備され、社会秩序と平和が確立していくなかで、牢人やかぶき者の対策が課題となっていた。同年、由井(比)正雪らによる変が起こると、幕府は、牢人が発生する原因のひとつであった規則を緩和した。それまでは、跡継ぎのない大名が、死に臨んで急に相続人を願いでても、幕府はそれをほとんど認めず、領地を没収し、その家を断絶させる処分をすることが多かったためである。また 1663 年には、カ殉死の禁止が命ぜられた。

設問 4 下線部エについて、会津藩主で徳川家綱の叔父であり、幼少の将軍家綱を補佐した人物は誰か。

- | | |
|--------|--------|
| 1 保科正之 | 2 堀田正俊 |
| 3 柳沢吉保 | 4 荻原重秀 |

設問 5 下線部オについて、この規則は何と呼ばれるか。

- | | |
|----------|---------|
| 1 服忌令 | 2 相对済し令 |
| 3 末期養子の禁 | 4 異学の禁 |

設問 6 下線部力の「殉死の禁止」について、その影響に関する説明として正しいものをひとつ選びなさい。

- 1 殉死の禁止が命ぜられて以後も、殉死の風潮はおさまらなかった。
- 2 従者が主人個人ではなく主家に奉公するという主従の関係が明らかにされた。
- 3 下剋上が生じやすい土壌が生まれた。
- 4 殉死の禁止が命ぜられて以後、主人を失った従者は出家しなければならない制度が定められた。

設問 b 下線部 b のような処分のことを何というか。2 文字で記せ。

C 1716 年に徳川家継がわずか 8 歳で没すると、跡継ぎがないことから三家の一つで和歌山藩主であった徳川吉宗が 8 代将軍に就任した。徳川家宣と家継が、短命と幼少の将軍であったのにくらべて、吉宗は、藩主として藩政改革を実施した経験をもち、将軍として 29 年間在職するなど、政治経験豊かで長期にわたって政権をになった将軍であった。

吉宗は、前代まで幕府政治を主導していた新井白石や間部詮房をしりぞけ、新設の御用取次を介して将軍の意向を幕府政治に反映させるようにした。また、政策を実行するうえで必要な人材を登用するために、役職ごとに基準となる石高(役高)を定めて、それ以下の禄高のものを就任させる時には、在職期間中に限り不足の石高(役料)をおぎなう制度を設けるなどした。吉宗は旗本の登用を進めたが、その中には、江戸町奉行をつとめた大岡忠相がいる。登用された人材は、武士だけではなく、東海道川崎宿の名主で、荻生徂徠に学び、吉宗に『民間省要』という地方支配に関する意見書を献じた人物も、幕臣に登用されている。

設問 7 下線部キについて、このような制度を何というか。

1 石 盛

2 斗 代

3 足 高

4 知 行

設問 8 下線部クについて、この人物は誰か。

1 藤原惺窩

2 伊藤仁斎

3 田中丘隅

4 神尾春央

設問 c 下線部 c について、徳川吉宗は、将軍家の安定した存続を図るために、
自分の子を始祖とする二つの家を新たにおこした。これに、9代将軍家重
の子を始祖とする一つの家を加えた三つの家を三卿というが、このうち、
11代将軍と15代将軍を出した家の家名を2文字で記せ。

〔Ⅲ〕 次の文章(A～C)を読み、設問(1～8)の答えとしてもっとも適切なものをひとつ選び、その番号を解答欄に記入せよ。該当するものがない場合は、番号〔5〕を解答欄に記入せよ。また、設問(a～c)の答えは、正確な文字で解答欄に記入せよ。ただし、通常、漢字で記される語句は正確な漢字で記入せよ。

A 15代将軍徳川慶喜は、幕政の立て直しを迫られ、フランスの援助のもと改革を試みた。薩長連合は討幕を決意したが、公武合体の立場をとる土佐藩は、徳川慶喜に朝廷への政権返還を勧めた。徳川慶喜もその意見に従い、1867年10月14日、大政奉還の上表を朝廷に出した。同日、討幕派は討幕の密勅を手に入れていたが、徳川慶喜に先手を打たれた。それに対し、討幕派は、同年12月9日に朝廷内でクーデターを起こし、王政復古の大号令を発して新政府樹立を宣言した。また、同日夜^aの会議で、徳川慶喜に辞官納地を命じる処分を決定した。これを不服とした徳川慶喜は大坂城へ引き上げた。これから2年ほど新政府と旧幕府軍との軍事的衝突、すなわち戊辰戦争^アが始まった。そして、1869年、五稜郭に立てこもっていた榎本武揚が降伏し、国内は新政府によって統一された。

国内を統一した新政府は、欧米諸国と対等な関係を構築することを目指し、近代化を進めた。版籍奉還後、旧大名が知藩事として事実上支配したままになっていたが、1871年廃藩置県を断行し、すべての知藩事を罷免した。こうして名実ともに中央政府が全国を支配し、国内諸制度^イを中央政府が改革する体制が整った。そして、富国強兵を目指し、政府が率先して西洋の産業技術や社会制度、学問、思想、生活様式に至るまで取り入れようとしたので、文明開化と呼ばれる新しい風潮が大都市を中心に庶民にまで浸透し始めた。そして、思想界や教育制度などで新しい動きがあった^ウ。

設問 1 下線部アについて、王政復古の大号令の後、戊辰戦争が進む中で、新政府は政治の掌握と刷新を図った。その説明として誤っているものはどれか。

- 1 江戸を東京と改称し、東京を事実上の首都とした。
- 2 諸外国に王政復古と天皇の外交権掌握を告げて外交関係を整えた。
- 3 アメリカ合衆国憲法を参考に三権分立制の導入を目指した。
- 4 五箇条の誓文公布の翌日に、民衆に対し五榜の掲示を掲げ、信教の自由を認めた。

設問 2 下線部イについて、1871 年から 1873 年の間に新政府が行ったものとして誤っているものはどれか。

- 1 地租改正条例を公布した。
- 2 廃刀令を公布した。
- 3 徴兵告諭を公布した。
- 4 内務省を設置した。

設問 3 下線部ウについて、明治初期の教育制度に関する説明として正しいものはどれか。

- 1 1872 年ドイツの教育制度に倣った学制が公布された。
- 2 学問は個人の立身・発達のためにあるとする功利主義的な教育観が唱えられた。
- 3 国民皆学の建設を目指し小学校教育に力を入れたが、対象は男子に限られた。
- 4 1877 年、東京大学の設立に伴い文部省が設置された。

設問 a 下線部 a について、この会議を何というか。

B 明治六年の政変で下野した板垣退助らは、士族の不満を背景に政府批判を行い、議会の設立を求め、自由民権論は高まった。これに対し、政府も時間をかけて立憲体制に移行すべきとし、1875年4月に漸次立憲政体樹立の詔を出すとともに、立法諮問機関である元老院や他の機関を設置した。そして、元老院^エで憲法草案の起草が始められた。

1878年に指導力があつた大久保利通が暗殺されて、政府は内紛した。自由民権運動が高まる中、大隈重信はイギリス流の議院内閣制の導入を強く主張したが、この時期に起きた事件に関連して政府は大隈重信を罷免した。この政変によって伊藤博文らが政府を主導する立場につき、欽定憲法制定の方針が決定した。そして、国会開設の勅諭を出し、1890年に国会を開設することを公約した。結果として、薩長藩閥政権が確立した一方で、民間において憲法制定へ向けた政治活動の機運が高まり、憲法私案が多くつくられた。また、1882^b年、下野した大隈重信が立憲改進黨を結成するなど、政党活動が活発になった。

政党の動きには、国会開設まで紆余曲折があつた。松方財政が招いたデフレ経済の影響で農村が疲弊し、自由民権運動の支持者であつた地主などが政治活動から手を引いた。政府は民権運動指導者の懐柔策をとる一方で、政治的に急^オ進化する事件が起きるたびに弾圧し、秩父事件では鎮圧に軍隊を出した。この過程で、自由民権運動は次第に衰退していった。

しかし、国会開設が近づくと、旧自由党や立憲改進黨に関わつた者たちは、大同小異の団結をする動きを見せた。そして、1889年2月11日大日本帝国憲法^カが發布され、翌年日本初の総選挙が行われると、旧民権派ら民党が大勝した。

設問 4 下線部エについて、このとき設置された最高裁判所に相当する機関はどれか。

1 枢密院

2 貴族院

3 左 院

4 参事院

設問 5 下線部オについて、1882 年から秩父事件が起きた 1884 年までの間、自由党が激化したとされる騒擾事件が起きている。その最初の事件として知られている 1882 年 11 月に起きたものはどれか。

- 1 加波山事件 2 高田事件 3 福島事件 4 群馬事件

設問 6 下線部カについて、政府は、憲法制定と並行して諸法典の編纂にも着手した。憲法に先行して公布されたものはどれか。

- 1 民法 2 刑法 3 商法 4 民事訴訟法

設問 b 下線部 b について、政府も対抗して福地源一郎らに保守的な政党を作らせた。この政党を何というか。

C 日露戦争終結後、長期政権を築いていた第 1 次桂太郎内閣が退陣したあと、1906 年立憲政友会の西園寺公望が内閣を組織した。そして、鉄道国有法を成立させ、軍事的に重要であった鉄道を国有化した。しかし、^キ経済状態が悪化したため、選挙で圧勝したにもかかわらず政権を桂太郎に譲った。

日露戦争に勝利し、日本も列強の一員になったという意識が国民の間で強まったこともあり、国家主義に対する疑問が生まれてきた。特に農村においては国家の発展よりも、地方社会の利益を重視する傾向が出てきた。このような風潮に対し、第 2 次桂太郎内閣は、戊申詔書を出して、勤勉と儉約を国民に求め、あわせて地方改良運動も推進した。また、大逆事件をきっかけに社会主義者らを弾圧し、国内統制を強め、第一次世界大戦以降の国家的対外進出を実行する下地が築かれた。その一方で、労働問題^クに取り組むため 1911 年に工場法を公布した。

桂内閣は韓国併合を強行した後、1911年に第2次西園寺公望内閣に政権を譲った。しかし、与党が積極財政を主張し、商工業者は減税を、海軍は建艦計画を、陸軍は2個師団増設を要求するなど、政治的に極めて困難な立場に立たされた。中国で起きた辛亥革命に対する態度が曖昧だったことも重なり、1912年、上原勇作陸軍大臣の単独辞職によって内閣は総辞職に追い込まれた。その後、元老会議によって桂太郎が後継首相に決まったが、内大臣兼侍従長であったため、宮中と府中の境界を乱すという非難が起こり、桂内閣は短命で退陣した。このあとに組閣された山本権兵衛内閣は、事態の收拾を図り、また官僚・^c軍部に対する政党の影響を強めるために制度を改めた。

設問 7 下線部キについて、鉄道建設に関する記述として正しいものはどれか。

- 1 官営の日本鉄道会社が1881年に設立された。
- 2 1889年、民営の東海道線が新橋・神戸間で全通した。
- 3 1890年代、営業キロ数で民営鉄道が官営鉄道を上回っていた。
- 4 日露戦争直後、初めて青森と下関の間の全行程を鉄道で移動できるようになった。

設問 8 下線部クについて、労働問題に関する記述として誤っているものはどれか。

- 1 日清戦争後から1897年にかけて、待遇改善や賃上げを要求する労働争議が増加し、40件を超える年もあった。
- 2 1897年、労働組合期成会が結成され、労働者の団結が呼びかけられた。
- 3 1900年、政府は、労働運動を受けて労働者の団結権・ストライキ権を拡大した。
- 4 桂内閣が制定した工場法は、資本家の反対にあい、1916年によく施行された。

設問 c 下線部 c について、このとき政党员の高級官僚への道を開くために改正された法令は何か。

〔Ⅳ〕 次の文章(A・B)を読み、空欄(1～8)にもっとも適切な語句を語群の中からひとつ選び、その番号を解答欄に記入せよ。該当するものがない場合は、番号[43]を解答欄に記入せよ。また、設問(a～c)の答えは、正確な文字で解答欄に記入せよ。

A 日本はポツダム宣言を受諾し、連合国の占領下におかれることとなった。アメリカ軍による事実上の単独占領であった。日本に対する占領政策の最高決定機関として、ワシントンに(1)が設置された。

対日占領政策の初期の目的は、日本がアメリカあるいは世界の平和および安全の脅威とならないことを確実にすることであった。それを実現するための手段として重視されたのは非軍事化と民主化の徹底であった。

民主化は様々な面から進められた。その重要な柱であった経済の民主化では、日本においてそれまで多大な支配力を持ってきた巨大企業を解体することが目指された。それまでの経済界の指導者は、日本を軍国主義に向かわせることに加担した者たちだとみなされたためである。そのため、持株会社整理委員会^aが指定した大企業を、分割などによって再編成するための法律が1947年に制定された。

教育制度の改革も、民主化を進めるための重要な柱の1つであった。1945年10月には、軍国主義的な教員の排除や教科書の記述の削除が指示された。1947年には、教育の機会均等や男女共学、義務教育9年制などを定めた(2)が制定された。

しかし1948年以降、日本に反共の防壁としての役割が期待される中、対日占領政策は転換したとされる。初期の占領政策では民主化のために労働組合の結成が促進されたが、1948年には公務員の団体交渉権・争議権^bが否定された。加えて、共産党の影響力が強かった労働組合が存在する中、それに対抗する労働組合の全国組織として(3)が1950年に結成された。

1951年、サンフランシスコ平和条約が調印された。同条約では、占領軍が日本から撤退することに加え、(4)の独立なども定められた。こうして日本に対する占領は終結をむかえた。

B 日本に対する占領が終結した後も、極東の平和と安全のためにアメリカ軍は日本国内に駐留を続けることとなった。1952年2月に締結された(5)では、日本がアメリカ軍に施設・区域を提供することや、年間1億5,500万ドルに相当する負担を行うことなどが規定された。1954年7月にはそれまでの組織を改組した上で、日本の平和と独立を守り、日本を防衛することを主な任務とする(6)が発足した。

講和後の外交面では、1956年に日ソ共同宣言が調印され、日本はソ連との間の国交を回復した。一方、韓国との国交正常化に関する交渉は1952年から行われたが、順調には進まなかった。交渉は中断と再開を繰り返したが、両国^c間に外交・領事関係を開設することなどを定めた条約が1965年に結ばれ、国交が樹立されることとなった。

他方、中華人民共和国との国交も樹立していなかったが、1962年には、(7)内閣における「政経分離」の方針のもと、日中間で準政府間貿易の取り決めが結ばれた。日中間の国交正常化は、その後の日中共同声明によって実現されることとなった。同声明は、両国間の「これまでの不正常な状態」を終了することを宣言した。また、同声明を受けて(8)内閣によって結ばれたのが日中平和友好条約であった。

設問 a 下線部 a の法律は何か。その正式名称を漢字で答えよ。

設問 b 下線部 b について、1948年7月に出され、公務員の団体交渉権・争議権を否定した政令を何というか。

設問 c 下線部 c の条約は何か。漢字で答えよ。

〔語 群〕

- | | | |
|------------------|-----------------|-----------|
| 11 連合国軍最高司令官総司令部 | 12 国際連合 | |
| 13 対日理事会 | 14 安全保障理事会 | 15 学校令 |
| 16 教育令 | 17 学校教育法 | 18 教育基本法 |
| 19 日本労働組合総評議会 | 20 全日本産業別労働組合会議 | |
| 21 日本労働組合総連合会 | 22 日本労働組合総同盟 | |
| 23 台 湾 | 24 朝 鮮 | 25 南樺太 |
| 26 千島列島 | 27 日米安全保障条約 | 28 日米地位協定 |
| 29 日米行政協定 | 30 MSA 協定 | 31 警備隊 |
| 32 警察予備隊 | 33 保安隊 | 34 自衛隊 |
| 35 佐藤栄作 | 36 三木武夫 | 37 鳩山一郎 |
| 38 石橋湛山 | 39 大平正芳 | 40 田中角栄 |
| 41 岸信介 | 42 池田勇人 | |